

■背景と目的

生物多様性は私たちの暮らしに欠かすことができない恵みをもたらします。その恵みを将来にわたり持続的に享受できるよう、世界的な取組が進められており、大阪府でも、2022年3月に「**大阪府生物多様性地域戦略**」が策定されました。

環農水研生物多様性センターでは、**生物多様性の保全や利活用に取り組むトップランナー大阪**をめざし、調査研究から得られたデータを礎に、様々なステークホルダーに対し、情報発信や、取組の推進に向けた協働体制の構築を進めています。

生物多様性センターでは、大阪府内の陸域・水域の生物多様性に関する調査研究に取り組んでいます

大阪府生物多様性地域戦略



淀川での希少魚生息状況調査



「生きものふれあいイベント」の開催風景



■事業の内容

(1) 生物多様性の理解促進に向けた情報発信
～府民、企業、学校、行政等のみなさまへ～

- 生物多様性研修プログラムを活用した研修会の実施
- センターの施設を活用した展示による発信
- 外部講師を招いたフォーラム等の開催

～次世代を担う子どもたちへ～

- 楽しみながら生物多様性について学んでもらうことを目的とした「生きものふれあいイベント」や調査体験イベントの開催

(2) 取組の推進に向けた協働体制の構築

- おおさか生物多様性リンクの運営
- おおさか生物多様性センターサポートスタッフの運営

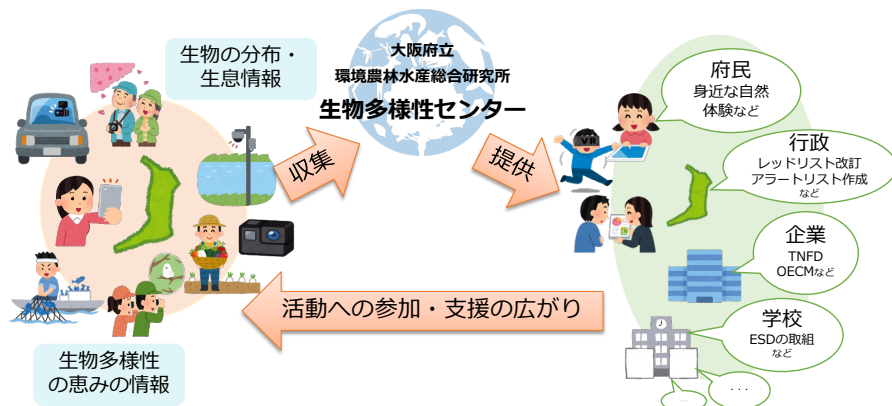
おおさか生物多様性リンクの概念図
多様な団体と、多様な内容・深さ・強さでつながりを構築します



■今後の方向性

- ICTを活用した市民調査手法の体制整備による生物多様性の情報収集など、新たな取組の推進
- 府内の様々なステークホルダーに応じた情報提供や取組支援の強化
- より多様な主体と協働体制を構築

ICTを活用した情報収集と情報提供による取組推進のイメージ



HPやSNSで情報発信中!

<HP>



<Facebook>



<Twitter>



@knsk_biodiv